

第1回 三重がん患者の妊孕性を 支える多職種研修会

コメディカル
向け



近年のがん治療成績の向上に伴い、若年がんサバイバーが増加し、治療後の不妊に悩む方も増えております。治療前の妊孕性温存療法の情報提供がいわれる中、臨床現場では妊孕性温存療法への意思決定のプロセスや、治療後の妊娠・出産をどのように支援していくかまで求められることもあり、実際の支援で悩む場面も少なからずあると思います。また、自施設で妊孕性温存が出来ない場合にどのように相談したらよいか悩む場面も多いと思います。本セミナーは、実際の臨床現場で悩むことの多い事例について、多職種で検討し支援のありかたについて皆さまと一緒に考えていきます。

日時：2019年 8月 4日 (日) 13:00～17:00

場所：三重大学医学部看護学科棟 第1講義室

対象：がん臨床または生殖医療に携わる看護師・薬剤師・臨床心理士・MSW・チャイルドライフスペシャリスト等

定員：60名

参加費：無料

プログラム

12:40 開場

13:00～13:10 開会の挨拶

13:10～13:20 「三重県におけるがん診療の現状」

(三重大学病院がんセンター センター長 中瀬一則先生)

13:20～13:40 「三重大学での妊孕性温存療法」

(三重大学病院高度生殖医療センター 助教 前沢忠志先生)

13:40～14:40 「がん患者の妊孕性温存医療における意思決定から
がん治療後に不妊治療を試みるまでの支援(仮)」

(上智大学 総合人間科学部 看護学科 渡邊 知映先生)

14:40～14:50 休憩

14:50～16:40 事例検討

県内での妊孕性温存医療に関する事例 等

16:40～17:00 閉会の挨拶 アンケート記入 研修修了証授与

主催：三重大学がんセンター

後援：JSFP看護部門

三重がん・生殖医療ネットワーク

三重大学産婦人科学教室

※本セミナーは事前登録制です。
下記または裏面のFAXでお申し込みください。



<https://goo.gl/forms/M0zcQzxGecba4PIG3>

お手元の
スマートフォンから
アクセスしてください。

第1回 三重がん患者の妊孕性を支える多職種研修会

本セミナーは、資料準備の関係等から事前登録制とさせていただきます。

申込締め切り: 2019年7月21日

アクセス

徒歩の場合: 近鉄名古屋線江戸橋駅下車徒歩20分
 バスの場合: 「大学病院前」バス停下車 徒歩10分

乗車場所	行き先	下車
津駅東口	棕本行	「大学病院前」バス停で下車
④番バス停	豊里ネオボリス行	
	高田高校行	
	一身田行	
	三行行	
	白塚駅行千里駅行	

自動車の場合: 学内駐車場をご利用ください。
 ※無料駐車場利用の場合は、正門か南門からお入りください。



事前登録は、表面のQRコードを読み込んでの参加登録もしくは、下記を記入の上FAXを
 してください

FAX送信先: 059-231-5348

第1回 三重がん患者の妊孕性を支える多職種研修会
 事務局: 三重大学医学部がんセンター
 担当 連絡先 TEL 059(231)5055

貴施設名

氏名	職種
代表者連絡先(連絡のつく電話番号: 携帯等)	該当する職種に○をしてください 薬剤師 ・ 看護師 ・ 心理士 MSW ・ CLS その他()
	薬剤師 ・ 看護師 ・ 心理士 MSW ・ CLS その他()
	薬剤師 ・ 看護師 ・ 心理士 MSW ・ CLS その他()
	薬剤師 ・ 看護師 ・ 心理士 MSW ・ CLS その他()
	薬剤師 ・ 看護師 ・ 心理士 MSW ・ CLS その他()